

格好いい！

今回で 4 回目の開催となった寿都町有戸漁港での「漁業就業体験教室」に参加した一人が船上で作業する漁業者を見て「格好いい！」。漁船での作業を見学する「体験教室」は、漁業就業に興味を持つ人が、実際に船に乗り、たくさんの魚を獲ったりするのを体験して、自分にとって漁師が本当に向いているのかを判断する一助にしてもらおうと開催しているものです。

平成 25 年 6 月 8 日の土曜日、天気は晴れ、風もほとんどなく絶好の体験日よりとなりました。本当は大きな波があったり、雨が降ったりする厳しい条件の方が開催趣旨に合っているのかもしれませんが、とにかく良好な天気は気分を良くするものです。

参加申込数 4 名、当日は全員が参加し、まずは一安心でした。受付開始の 9 時前にはすべての参加者がそろい、参加者の意気込みがうかがわれました。漁協専務から乗船中の注意などの説明を受けた後、参加者は二手に分かれて定置網とホタテ養殖用の漁船に乗り込み、漁場へと向かいました。定置網にはホッケ、ヒラメあるいはブリなどが入っており、定置網から漁獲物を大きなたも網ですくい上げたときには参加者やスタッフから感嘆の声が聞こえました。

ホタテ船では養殖用籠に入れての稚貝の投入と施設清掃を見学しました。

船を下りた後は、港で昼食をとりながら漁業者と参加者の懇談、就業に向けての相談などを行いました。



出港



いろいろな魚ははっていました



稚貝の投入作業